

# 【喫茶★りんり】通信

News letter 創刊第1号 2002年9月8日発行

みなさま、毎日の業務、お疲れさまです。日が暮れると、鈴虫の声が聞こえてくるようになり、そろそろ秋の気配が感じられるようになってきましたね。

さて、リーン、リーン…という「りんり」の声(はい、ここで爆笑!)とともに、いよいよ【喫茶 りんり】がオープンします!!

で、【喫茶 りんり】って何やの?

この問いにお答えするには、「カフェ フィロ」のお話をしなければなりません。

Café★Philo  
哲学カフェ

パリや東京でいま、業界人を中心に話題になっているのが、いくつかのカフェで定期的に催される「カフェ フィロ」という集い。「フィロ」というのはphilosophy(哲学)の“philo”であり、つまりは「哲学カフェ」というわけ。

この「哲学カフェ」は、日曜日のカフェで1992年から、マルク・ソーテという哲学者がはじめたのが最初。毎週日曜日、午前11時なると、バスチユ広場にあるカフェ・デ・ファールにどこからともなく彼は現れ、最初は10数名だった参加者も、最近では100名を越える大盛況ぶり。

マルク・ソーテは1947年、パリ近郊のシャンピニー生まれ。名門ソルボンヌ大学を卒業後、ナンテール大学の非常勤講師を経て、1990年から96年までパリ政治学院の哲学教授を務めますが、その後、教授職を辞して、「カフェ」に専念するようになります。今ではフランスの100余りのカフェをはじめ、ヨーロッパ各地やアメリカにも広がっています。

96年秋にはマルク・ソーテが来日。日本でも「カフェ フィロ」は話題になり、大学では、大阪大学の臨床哲学・倫理学

研究室が定期的開催しているようです。1998年3月、マルク・ソーテは急死しますが、彼の遺志を継いだ「哲学カフェ」は、いまでも世界各地で続いています。

宮崎医科大学の哲学・倫理学研究室【喫茶 りんり】も、そんなマルク・ソーテの試みに倣ってオープンする、フリーのカフェ・スペースです。日本国内の医科大・医学部では初の「哲学カフェ」になります!

学生さんはもちろん、教職員の皆さん、そして臨床の現場で働く皆さんも、ぜひ気軽にお越しください。(ロゴはマルク・カールさん作)



## 【ベッド・サイド・カフェ】のお知らせ

宮崎県看護協会平成14年度認定看護管理者ファーストレベル教育で「看護と倫理」を受講して下さった皆様、先日は【ベッド・サイド・カフェ】オープンについてのアンケートにご協力くださり、本当にありがとうございました。

5月に皆さんとお会いして、臨床現場の倫理問題について、気軽に話し合える勉強会を始めませんか?とお声をかけさせて頂いてから、はや5ヶ月が過ぎてしまいましたが、ようやく「カフェ」もオープンの日を迎えることができました!これもひとえに皆さんのご協力と「学びたい」「成長したい」という熱意のおかげです。

去る8月31日には、都城市の八日会藤元病院にご勤務されている中村聖名子さんのご尽力で、【ベッド・サイド・カフェ】の出張オープン1号店を開催させて頂きました。ご準備くださった中村さん、また台風で強風が吹き荒れるなか、わざわざお集まりくださった6名の皆さん、本当にありがとうございました。もしよろしかったら次回も、是非ぜひ呼んでくださいね<sup>^</sup>。

出張オープンについては、いつでもお声をかけて下さい。いまのところ、11月に日南市で出張オープン2号店を開店できるように、県立日南病院の田中茂子主任がご準備してくださっています。田中主任、どうもありがとうございます。

???【ベッド・サイド・カフェ】って???

A.「ベッドサイドの倫理と哲学を語り合うカフェ」のことです。名前を「生命倫理」や「医療倫理」あるいは「臨床倫理」とせず、「ベッドサイドの倫理と哲学」としたのは、ベッドサイドこそが、皆さんと患者さん、そして患者さんのご家族が、かけがえのないひとり一人の「物語」をつむぎだしている生きた場所だと考えるからです。そしてまたベッドサイドというのは、病院の中だけではなく、在宅のベッドサイドの意味でもあります。医療の現場に根ざした倫理や哲学を考へようとするのなら、そのベッドのすぐそばでこそ、誕生と死の物語に寄り添う立場から倫理や哲学を語らなくてはならないはず…。それなのにこれまでの理論ベースの「倫理」は、なんだか上から倫理原則を教え込ませるような<トップ・ダウン型>のものでした。このカフェでは実際の「臨床ケース」を取り上げて、臨床現場で働く皆さんが日常診療の現場で出会ってきたこと、その中でふと疑問に思ったこと、あの時は本当はどうすれば良かったのだろうか? 倫理学って、それに応えてくれるの? という素朴な疑問から出発する<ボトム・アップ型>のアプローチを心掛けています。このカフェは、そうした何気ない疑問から出発して、臨床の現場をめぐる倫理と哲学について「語り合うカフェ」でありたい、と思っています。ご興味を持たれた方は、下記まで気軽にお問い合わせください。

<<発行責任者>>  
宮崎医科大学医学部  
哲学・倫理学研究室 講師  
【喫茶 りんり】マスター  
板井 孝彦郎  
TEL&FAX 0985(85)1780  
E-mail: koichiro@post.  
miyazaki-med.ac.jp



Cafe Ethics & Philo

【喫茶★いんり】

はじめます。

でも「禁煙」です。あしからず m(\_ \_)m



# 9月9日オープン！

## オープン初日のみ 16時から 20時まで

毎週月曜日、水曜日の 16時30分～19時30分まで営業（予定）

上記以外の曜日は、マスターの気分次第 (^;。

南国宮崎のムードにあわせた、明るい店内。  
波の音を BGM に、白いパラソルの下で、  
あなたも臨床の哲学と倫理を語り合いませんか？

メニューもマスターの気分次第！  
(カフェ・ラ・テ、アイス・コーヒー、緑茶、などなど)  
(ときどきケーキも出ます・・・たぶん^^;)

持ち込み・冷やかし大歓迎！！

お問い合わせは、宮崎医科大学 医学部 哲学・倫理学研究室まで。

福利施設棟3F 東の端(トイレ横)

TEL & FAX 0985 (85) 1780 <直>

E-mail: koichiro@post.miyazaki-med.ac.jp

